

「グループ会社と一体となった駅業務委託の拡大」について団体交渉！ 主な議論内容

組合) Livitでおこなっている、他地区のようなブロック内での勤務となるのか？

会社) ブロックとなること含め、委託後の体制は委託会社で決めることになるが、十文字駅含め県南ブロックという認識でいる。しかし、通勤距離などもあり田沢湖・角館駅から十文字駅へ助勤などは現実的ではないと思っている。

組合) 祭り行事等の繁忙時期は本体から応援体制をとるのか？

会社) 桜祭りなど繁忙時期について案内などの応援は本体でも考えていく。

組合) 異常時でのバス対応については？

会社) お客さまをバスに乗車させる案内はするが、一緒に代行バスに乗車することはない。

組合) 委託後の運転取り扱い業務についてはどうなるのか？

会社) Livitに運転取り扱い業務の指示はしない。不転換対応、踏切操作器も管理駅での対応となる。規定が変更しマジックハンドで線路内の拾得物対応、また線閉されていることが確認できれば線路に降りて拾得物等拾うことはできる。

組合) 踏切故障時の迂回案内などはするのか？

会社) 基本は管理駅での対応であるが、夜間など直ちに対応できない場合もあり、案内の応援など要請することはある。異常時は管理駅、設備系統要請、G会社への案内要請など総体で対応していく。

組合) 現行、田沢湖駅で行っている志度内信号所の注油作業及び、社員教育については？

会社) 業務委託後はおこなわない。管理駅で行うことになる。委託前に現地での教育を予定している。

組合) これまで各駅で冬期テンポラリースタッフ募集していたが委託後はどうするのか？

会社) 基本は管理駅であるが支社も状況を把握しながら進めていく。一部CSPへ移行するものもあるが今冬期のテンポラリースタッフの用途は立っている。

組合) テンポラリースタッフの教育や、塵埃契約等はどうなるのか？

会社) 管理駅にて対応していく。

組合) 委託後の除雪についてLivit社員がおこなうことがあるのか？

会社) 目の前で降雪があり、お客さまに影響するなど急遽の対応はありえる。基本は部外対応となる。

組合) 乗務員からの除雪要請などの場合は？

会社) 指令から管理駅一駅務責任者への連絡体制。指令から直接、田沢湖駅、角館駅(Livit)への除雪要請とはならないが、情報共有や情報提供は出来る。

組合) 消防設備点検の責任者はどうなるのか？ 消防署へ出向くなどあり業務用車が必要である。

会社) 現在、調整中である。業務用車について必要であればLivitで準備することになる。

組合) マルス操作に不安のある社員に対して教育をどの様におこなうのか？

会社) 営トレや職場OJTでの教育を考えている。

組合) 委託実施日があり勤務確定、発令などの中で出張にて営トレでの教育よりも、職場OJTを中心として教育した方が効率的である。

会社) 営業指導Gが現場に行くなど、駅の特情、現場に合った教育をおこなう考えである。

「働きやすい職場」「お客さまが利用しやすい駅」をつくりだそう！
不明な点は地本業務部まで問い合わせください！